

令和3年度 日台産業協力架け橋プロジェクト 台湾における国際展示会等出展事業
実施概要

令和3年3月8日

「日台産業協力架け橋プロジェクト 台湾における国際展示会等出展事業」は、わが国企業（特に中小企業）の海外展開を支援し、日台企業間の技術提携等のアライアンスを促進することを主旨としております。

台湾で開催される国際展示会に日本台湾交流協会ブースを確保し、公募で選ばれた日本企業に出展の機会を提供するとともに、台湾関係機関との共催による日台企業間の商談会を実施する他、展示会に来場する台湾企業向けの日台連携セミナーを開催しています。

令和3年度は、分野、規模、日台企業の関心の高さなどを勘案し、令和3年8月18-21日の4日間、台北にて開催される自動工業化展（Automation Taipei）に出展します。

原則として、日本企業も台湾に渡航し、リアルイベントとして開催する計画でありますが、新型コロナウイルス感染症流行の影響により渡航等が不可となる可能性も鑑み、オンライン形式に切り替えて実施することについても並行して準備を進めます。

1. 対象展示会について

- ◆ 名称： Automation Taipei（台北国際工業自動化展）
TAIROS(台北国際ロボットとスマートオートメーション化展) 等関連国際見本市との同時開催
URL：<https://www.chanchao.com.tw/AutomationTaipei/>
- ◆ 開催時期：令和3年8月18日（水）～8月21日（土）
- ◆ 会場：台北南港 第1、第2展示ホール（TaiNEX 1、2）
※第1展示ホール内の国際パビリオンでの出展を予定
- ◆ 主催：社団法人台湾智慧自動化與機器人協會（TAIROA）、展昭国際股份有限公司
- ◆ 展示会概要：
アジアインダストリー4.0 スマート製造展のシリーズ展。工業の自動化、ロボット化をテーマとした台湾最大級の大型見本市で、出展ジャンルは、工業自動化、ロボット技術工業自動化通信技術とソフトウェア、金属ツールと工場設備、工作機械設備。この他、物流、コールドチェーン、3Dプリンター、金型展示会の合計6つの展示会が同時開催され、広い関連分野の企業の来場が見込まれる。
上記6つの展示会の2020年実績は、来場者数のべ207,997人、782社、2,565ブース。

2. 事業内容

出展を希望する日本企業を8社程度公募し、当協会が設営するブースに出展させる。展示会期間中、台湾側関係団体の協力を得て、自動工業化分野における日台連携をテーマとしたセミナー及び日台企業間の商談会も開催する。

(1) 展示会（2021年8月18-21日）

添付書類（実施概要）

Automation Taipei にブースを 6 コマ(54 平米)確保し、出展企業 8 社程度の製品を展示するほか、各社の動画をモニターで放映する。

(2) セミナー（2021 年 8 月 18 日（予定））

Automation Taipei 開催初日、展示会場（予定）にて主に台湾企業向けの日台連携自動工業化セミナーを開催。日台の工業自動化関連政策、研究者や専門家による最新技術の紹介、日台連携でのビジネスチャンス創出等について実施(同時通訳)する。

第 1 部：日本における製造業の自動化推進政策と最新技術(同時通訳)

講師：行政機関もしくは業界団体関係者

第 2 部：台湾における製造業の自動化推進政策と最新技術(同時通訳)

講師：行政機関もしくは業界団体関係者

第 3 部：日本台湾交流協会ブース出展企業のご紹介(音声日本語、中国語字幕)

(出展企業の PR 動画を放映)

(3) 商談会（2021 年 8 月 19 日もしくは 20 日（予定））

展示会 2 日目もしくは 3 日目の半日間、台日商務交流協進会等の台湾側団体との共催による日台企業間商談会を行う。

3. 参加日本企業への主な支援内容

①渡航費補助（本件出展事業初参加の中小企業対象）

1 社につき 1 名分の 5 万円以内のエコノミークラス航空運賃の補助及び当協会規程の海外旅行傷害保険付保

②事業の参加に必要な各種費用の無償支援

◆製品展示スペース提供

◆製品 PR 情報翻訳(※)

◆P R 動画中国語版作成（動画のナレーション部分の翻訳、字幕編集）(※)

◆商談会通訳雇用費（専属通訳）(※)

◆展示ブース内商談通訳雇用費（兼任通訳）

(※)初参加の中小企業に限り対象です。非該当の場合は、実費自社負担です。

(以上)